

教科・領域【 工 業 】 科目【 生産システム技術 】

学科・コース	電子機械科	学 年	第 1 学年	単位数	2 単位
--------	-------	-----	--------	-----	------

1 学習内容と学習到達目標

生産システムに関する基礎的な知識と技術を総合的に習得し、自動化工場、生産現場における管理システムの分野などの実際の現場において活用できる能力と態度を育てることを目標とする。

2 使用する主な教材等

- (1) 使用教科書, 副教材等  
 生産システム技術 (実教出版)  
 生産システム技術演習ノート (実教出版)
- (2) 授業で配布するもの  
 関連プリント

3 年間の学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 (特記事項や他教科との関連等)	考査範囲等
一 学 期	第1章 直流回路 1. 電気回路	4	○直流と交流の違いを明確にします。		中間考査
	2. オームの法則	5	○起電力, 電位差, 電圧を正しく取り扱えるようにします。 ○直流回路の計算に習熟し, オームの法則が十分活用できるようにします。		
	3. 抵抗の性質	6	○電圧降下及び電池の中に抵抗があることを理解します。 ○抵抗の性質, 種類を正しく理解します。		
	4. 電流の熱作用と電力	7	○ジュール熱について理解し, 電力, 電力量の計算ができるようにします。また, 許容電流についても理解します。		
	《課題・提出物等》 授業中に使用する演習ノートの問題, プリント 板書したものを筆記したノート 理解度小テスト				
	《1学期の学習状況の評価方法》 「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」の観点をもとに中間・期末考査の成績, 提出物と学習活動への参加の仕方や態度で行います。				

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 (特記事項や他教科との関連等)	考査範囲等
二 学 期	5. 電流の化学作用と電池  第2章 磁気と静電気 1. 電流と磁気  2. 磁気作用の応用	9	○電池内での化学反応, イオンの振舞い及び電池の種類について理解します。		中間考査
		10	○磁気の性質について正しく理解します。		
		11	○電流と磁界との関係を正しく理解し, これらの間に起こる現象を理解します。		期末考査
		12	○直流電動機, モーターの原理について理解します。		
《課題・提出物等》 授業中に使用する演習ノートの問題, プリント 板書したものを筆記したノート 理解度小テスト					
《2学期の学習状況の評価方法》 「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」の観点をもとに中間・期末考査の成績, 提出物と学習活動への参加の仕方や態度で行います。					
三 学 期	3. 静電気	1	○静電気の性質について理解します。 ○静電気によって働く力=静電力について理解します。		学年末考査
		2	○静電気によって起こる現象について理解します。		
		3			
《課題・提出物等》 授業中に使用する演習ノートの問題, プリント 板書したものを筆記したノート 理解度小テスト					
《3学期の学習状況の評価方法》 「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」の観点をもとに学年末考査の成績, 提出物と学習活動への参加の仕方や態度で行います。					
《年間の学習状況の評価方法》 1学期, 2学期, 3学期の成績を総合して, 年間の学習成績とします。					